

資産運用レポート：投資スタンス

1 はじめに

皆さんは、投資を行うにあたり、どのようなやり方で臨むか明確になっていますか？

わざわざこんな質問をしたのは、投資手法にはそれぞれ一長一短があり、どれが優れているかというより、どれが本人の性格や価値観などに合っているかを見極めることが大切だからです。

自分のやり方を決める際、ベースとなるのが投資スタンスです。

本業を持っている個人投資家におすすめできる投資スタンスとして、比較的短期間に売買するポジショントレード、長期でじっくりと保有する長期投資があげられます。

どちらが自分に向いているかは、実際に試してみないと分からないかもしれません。しかし、その違いを把握しておけば、ある程度の目星がつく場合もあります。

今回の資産運用レポートでは、ポジショントレードと長期投資の違いについてまとめました。何からの参考になれば幸いです。

★ポジショントレードと長期投資の比較

	ポジショントレード	長期投資
期間	1～3カ月	1年以上
投資スタイル	うねり取り、イベント投資など	バリュー投資、成長株投資、 グープ(割安成長株投資)など
重視する分析	テクニカル分析	ファンダメンタル分析
売買手法	基本的に順張り	基本的に逆張り
買い	上昇トレンド入りを確認できれば買い	本質的価値に対して割安なら買い
売り(利食い)	上昇トレンドが途切れたら売り	本質的価値を回復すれば売り
損切り	買値より7～10%下げた時点で機械的に損切り	その銘柄への投資が間違っていたことが判明した時点で売り
ナンピン	ナンピン厳禁	計画的にナンピン
買い上がり	計画的に買い上がり	上値は追わない
活用する事象	季節のアノマリー、イベント	景気循環、信用膨張・収縮
リスク	ミドルリスク・ミドルリターン	ハイリスク・ハイリターン
難易度	初級者向き	中上級者向き
リターンの源泉	キャピタルゲイン	キャピタルゲイン＋インカムゲイン
資産の増え方	右肩上がりで緩やかに増える	鳴かず飛ばずの状況が続いた後ある時期に一気に増える